ALPHATEC
polymer technology

新旧コンクリート打ち継ぎ用 エポキシ接着剤

アルファテック448

アルファテック448は、新旧コンクリートの打ち継ぎ用のエポキシ接着剤です。フレッシュコンクリートに対して、高い接着性能を発揮します。また、吹き付け塗布の施工性にも優れているので、道路橋のコンクリート床板の補修、増厚補強のための打ち継ぎ接着、コンクリート構造物のかさ上げなど、フレッシュコンクリートの打ち継ぎ接着に最適です。

特許登録番号:6238230号(二液混合型接着剤)

特長

- 打ち継ぎ強度は、コンクリートの破壊強度を超える接着性能をもっています。
- 超速硬コンクリートの強度発現に合わせた接着性能をもっています。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 吹き付けによる塗布作業の施工性に優れています。
- ハツリ後の凹凸やカット面に、ダレのない塗膜を形成します。

用途

- 道路橋のコンクリート床板の補修や、増厚補強のための打ち継ぎ接着
- コンクリート構造物をかさ上げする際の、コンクリートの打ち継ぎ接着
- フレッシュコンクリート、セメントモルタル、無収縮セメントなどの打ち継ぎ接着

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23℃)		
	アルファテック448	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン
外観色	淡灰色	黒色
外観 (混合)	灰色	
混合比 (重量)	2	1
粘度	7000±2000mPa・s	
チキソトロピックインデックス	3.5±1.0	
比重	1.25±0.1	
可使時間 (3kg スケール)	25分	
指触乾燥時間	6時間	
打継可能時間	4時間 (対コンクリート)	

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ（N/mm²）	JIS A 6024	23℃×7日	55
圧縮弾性率（N/mm²）	JIS K 7181	23℃×7日	2000
曲げ強さ（N/mm²）	JIS K 7171	23℃×7日	40
引張強さ（N/mm²）	JIS K 7161	23℃×7日	20
付着性（N/mm²）（コンクリート板）	JIS K 5600（建研式）	23℃×7日	2 CF
新旧コンクリートの打継接着強度（N/mm²）	JIS A 1106	23℃×7日	2 CF
接着強さ（N/mm²）（セメントモルタル相互）	JIS A 6024	23℃×7日（乾燥）	6 MF
		23℃×7日（湿潤）	5 MF
衝撃強さ（N·mm/mm²）	JIS K 7111（フラットワイズ）	23℃×7日	4
硬度（HDD）	JIS K 7215	23℃×7日	80

※MF：セメントモルタル破壊　CF：コンクリート破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

NEXCO 構造物施工管理要領表4-3-1 新旧コンクリートの付着耐久性の規格適合品（試験法-434）			
試験項目	養生条件	物性値	規格値
負荷前の付着強度試験（N/mm²）	23℃×3日	1.93	1.0
温水負荷試験	水温50℃、浸漬10日	変状無し	変状が無いこと
温水負荷後の付着強度（N/mm²）	水温50℃、浸漬10日	2.28	1.0
引張疲労試験	拡幅0.6N/㎟、周波数10Hz、試験回数480万回	破断無し	破断しないこと
疲労試験後の付着強度（N/mm²）	拡幅0.6N/㎟、周波数10Hz、試験回数480万回	1.82	1.0
上面増厚コンクリートの圧縮強度試験（N/mm²）	23℃×3時間	25.3	24.0
	23℃×7日	51.2	―

※社団法人 日本建設機械化協会にて試験

使用方法

①下地処理：コンクリートの脆弱部をハツリやウォータージェットで除去し清掃して下さい。
◇コンクリートにひび割れや浮き骨材がある場合はアルファテック448LV浸透性エポキシプライマーを塗布して下さい。
使用方法は、アルファテック448LVのカタログを参照して下さい。

③樹脂混合：主剤（淡灰色）2kgと硬化剤（黒色）1kgを容器に入れ、樹脂ミキサーで1分程度混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー　：HIKOKI変速ドリル(D10VH2/0～2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500～1000rpmで使用して下さい。
◇樹脂の混合は温度が高いと短く、温度が低いと長くなります。

④接着剤塗布：スクイズポンプによる吹き付け または 刷毛塗りで0.7kg/㎡(平坦面)～1kg/㎡(ハツリ面)を目安に塗布して下さい。
◇吹き付け方法は、アルファテック448吹き付け要領書を参照して下さい。
◇小面積の施工にはアルファテック448カートリッジによる吹き付けを推奨します。
◇アルファテック448は温度が低いと粘性が上がり、高いと硬化が早くなります。

⑤コンクリート打設：アルファテック448塗布後、30分～3時間程度のタック(ベタ付き)のある間にコンクリートを打設して下さい。
◇コンクリートの打継可能時間は、温度が高いと短く、低いと長くなります。
◇可使時間を経過しタックが無い場合は、再度アルファテック448を初回の50%程度塗布して下さい。

容器形態

【10kg / 8L セット】
主　剤　6.7kg　（角缶）
硬化剤　3.3kg　（角缶）

【3kg / 2.4L セット】
主　剤　2kg　（アルミパック：1kg x 2パック）
硬化剤　1kg　（アルミパック）

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願い致します。

注意事項

・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
・取り扱いには保護具（保護メガネ、ゴム手袋、マスク等）を着用し、換気を充分に行って下さい。
・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.
横浜本社　〒230-0045　横浜市鶴見区末広町1-1-51　TEL：045-500-0500　FAX：045-500-0550
URL：https://www.alpha-kogyo.com　／　E-mail：alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所　〒652-0882　神戸市兵庫区芦原通6-3-3　TEL：078-681-7051　FAX：078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN